

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月3日

上場会社名 豊田合成株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7282 URL http://www.toyoda-gosei.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮崎 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 岡 正規 TEL 052-400-5131
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	586,455	9.6	31,809	7.4	31,436	△5.9	17,247	△6.0
27年3月期第3四半期	534,979	2.8	29,608	△10.6	33,421	△7.0	18,357	△17.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 13,514百万円 (△68.2%) 27年3月期第3四半期 42,557百万円 (3.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	133.25	-
27年3月期第3四半期	141.82	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	605,326	343,025	52.6	2,461.63
27年3月期	608,172	338,474	51.6	2,424.50

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 318,625百万円 27年3月期 313,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
28年3月期	-	28.00	-		
28年3月期(予想)				28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	760,000	4.4	42,000	1.0	42,000	△4.1	22,000	4.0	169.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	130,010,011株	27年3月期	130,010,011株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	573,086株	27年3月期	572,522株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	129,437,174株	27年3月期3Q	129,437,803株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績はその情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、株価・為替動向等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の当社グループの売上高は、主に自動車部品事業の米州での販売増加や為替の影響等により、5,864億円（前年同四半期比 9.6%増）と増収となりました。

利益につきましては、新製品の生産準備費用や開発費等の固定費増加に加え、欧州における立ち上げ費用の増加等がありましたものの、自動車部品事業の増販効果やオプトエレクトロニクス事業での円安効果に加え、合理化に取り組んだことで、営業利益は 318億円（前年同四半期比 7.4%増）と増益となりました。一方、経常利益は前年同期の為替差益に対し、当第3四半期は為替差損に転じたこと等により 314億円（前年同四半期比 5.9%減）、

また、事業整理損失引当金繰入額を特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は 172億円（前年同四半期比 6.0%減）と減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①自動車部品事業

売上高は、タイでの自動車生産台数の減少がありましたものの、米州や中国での自動車生産台数増加や為替の影響等により、5,576億円（前年同四半期比 10.9%増）となりました。セグメント利益は、グローバルでの生産能力増強による償却費の増加に加え、国内での開発費や欧州での立ち上げ費用の増加等がありましたものの、米州や中国の増販効果や為替の影響に加え、グループを挙げて合理化に取り組んだことにより、304億円（前年同四半期比 7.1%増）となりました。

②オプトエレクトロニクス事業

主にタブレット向けLED製品の販売減少等により、売上高は 287億円（前年同四半期比 10.3%減）となりましたものの、円安効果や原価改善および固定費の効率化等により、セグメント利益は 13億円（前年同四半期比 15.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、主に売掛金およびたな卸資産の減少に伴い 28億円減少し 6,053億円となりました。負債は、主に短期借入金の減少に伴い 73億円減少し 2,623億円となり、純資産につきましては、為替換算調整勘定の減少はあったものの、利益剰余金の増加により 45億円増加し 3,430億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、売上高 7,600億円、営業利益 420億円、経常利益 420億円、親会社株主に帰属する当期純利益 220億円を見込んでおります。

なお、上記予想は平成27年10月30日に公表した数値から変更しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であったメテオールシーリングシステム(株)につきましては、同日現在の財務諸表を利用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更により、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの損益は、利益剰余金の増減として調整しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ28百万円増加しております。

また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が568百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,473	86,209
受取手形及び売掛金	122,377	119,920
有価証券	1,809	1,510
商品及び製品	18,835	18,105
仕掛品	10,554	10,739
原材料及び貯蔵品	31,451	25,330
繰延税金資産	5,018	4,156
その他	17,867	21,776
貸倒引当金	△142	△166
流動資産合計	291,246	287,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,548	81,264
機械装置及び運搬具(純額)	89,395	93,652
工具、器具及び備品(純額)	28,464	26,630
土地	25,095	25,528
建設仮勘定	28,054	23,428
有形固定資産合計	250,557	250,504
無形固定資産		
投資その他の資産	2,819	2,502
投資有価証券	47,722	47,163
退職給付に係る資産	8,402	11,419
繰延税金資産	3,949	2,438
その他	3,638	3,810
貸倒引当金	△162	△95
投資その他の資産合計	63,549	64,737
固定資産合計	316,926	317,744
資産合計	608,172	605,326

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,920	86,630
短期借入金	39,373	26,027
1年内返済予定の長期借入金	2,475	2,336
未払費用	29,612	29,470
未払法人税等	2,111	1,570
役員賞与引当金	174	141
製品保証引当金	806	703
従業員預り金	4,589	4,780
その他	19,731	20,787
流動負債合計	180,795	172,448
固定負債		
長期借入金	42,929	45,564
繰延税金負債	4,185	4,248
退職給付に係る負債	30,583	29,753
その他	11,203	10,285
固定負債合計	88,902	89,852
負債合計	269,697	262,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,027	28,027
資本剰余金	29,882	29,314
利益剰余金	232,624	242,621
自己株式	△1,213	△1,214
株主資本合計	289,321	298,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,393	12,913
為替換算調整勘定	15,152	9,372
退職給付に係る調整累計額	△4,047	△2,409
その他の包括利益累計額合計	24,498	19,876
非支配株主持分	24,654	24,400
純資産合計	338,474	343,025
負債純資産合計	608,172	605,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	534,979	586,455
売上原価	466,455	511,557
売上総利益	68,523	74,897
販売費及び一般管理費	38,915	43,088
営業利益	29,608	31,809
営業外収益		
受取利息	482	410
受取配当金	574	686
持分法による投資利益	837	469
為替差益	3,073	—
その他	1,705	2,069
営業外収益合計	6,673	3,635
営業外費用		
支払利息	1,038	1,163
固定資産除売却損	418	534
為替差損	—	919
その他	1,402	1,391
営業外費用合計	2,859	4,008
経常利益	33,421	31,436
特別利益		
退職給付制度改定益	539	—
負ののれん発生益	320	—
新株予約権戻入益	128	—
特別利益合計	988	—
特別損失		
事業整理損失引当金繰入額	—	1,200
独禁法関連損失	2,845	—
特別損失合計	2,845	1,200
税金等調整前四半期純利益	31,564	30,235
法人税、住民税及び事業税	8,962	8,918
法人税等調整額	2,333	2,002
法人税等合計	11,295	10,920
四半期純利益	20,269	19,315
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,911	2,068
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,357	17,247

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	20,269	19,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,001	△476
為替換算調整勘定	18,355	△6,699
退職給付に係る調整額	442	1,601
持分法適用会社に対する持分相当額	489	△226
その他の包括利益合計	22,288	△5,800
四半期包括利益	42,557	13,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,691	12,625
非支配株主に係る四半期包括利益	3,866	889

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、7,249百万円の剰余金の配当を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	自動車部品 事業	オプトエレクト ロニクス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	502,915	32,063	534,979	—	534,979
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	6	6	△6	—
計	502,915	32,070	534,985	△6	534,979
セグメント利益	28,435	1,173	29,608	—	29,608

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	自動車部品 事業	オプトエレクト ロニクス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	557,683	28,771	586,455	—	586,455
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	0	0	△0	—
計	557,683	28,771	586,455	△0	586,455
セグメント利益	30,450	1,358	31,809	—	31,809

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、従来開示しておりました「その他の事業」については、売上高および利益の重要性が乏しくなったことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、「自動車部品事業」に含めて記載しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。



TOYODA GOSEI

平成28年2月3日
豊田合成株式会社
コード番号 7282

平成28年3月期 第3四半期 決算概要

【連結決算】

1. 業績

(単位: 億円未満切捨て)

区分	当第3四半期		前年同四半期		増減	
	(27/4~27/12)		(26/4~26/12)			
売上高	5,864	100.0%	5,349	100.0%	514	9.6%
営業利益	318	5.4	296	5.5	22	7.4
経常利益	314	5.4	334	6.2	▲19	▲5.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	172	2.9	183	3.4	▲11	▲6.0
1株当たり四半期純利益	133.25円		141.82円		▲8.57円	
連結子会社数 []内訳 持分法適用会社数	58社 [国内:13、海外:45] 8社		58社 [国内:13、海外:45] 7社		-社 [国内:-、海外:-] 1社	

2. 貸借対照表

(単位: 億円未満切捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	当第3四半期	前期	増減	科目	当第3四半期	前期	増減
現金預金他	877	852	24	買入債務	866	819	47
売上債権	1,199	1,223	▲24	借入金	283	418	▲134
たな卸資産	541	608	▲66	その他	574	570	4
その他	257	227	30	固定負債	898	889	9
				借入金	455	429	26
				退職給付に係る負債他	442	459	▲16
				(負債計)	2,623	2,696	▲73
固定資産	3,177	3,169	8	株主資本	2,987	2,893	94
有形固定資産	2,505	2,505	▲0	資本金	280	280	-
無形固定資産	25	28	▲3	資本剰余金	293	298	▲5
投資その他	647	635	11	利益剰余金等	2,414	2,314	99
				その他の包括利益	198	244	▲46
				累計額			
				非支配株主持分	244	246	▲2
				(純資産計)	3,430	3,384	45
合計	6,053	6,081	▲28	合計	6,053	6,081	▲28

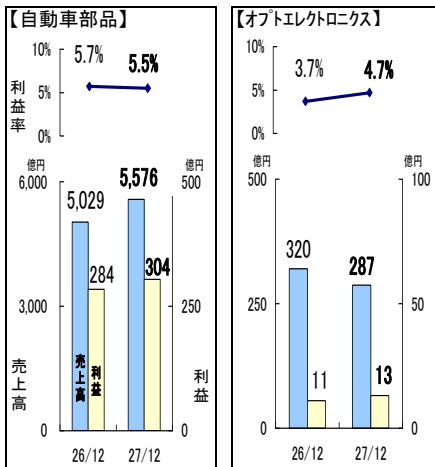
3. セグメント情報

(参考1) 連結売上高明細

(単位: 億円未満切捨て)

(参考2) 投資・償却費

(単位: 億円)



品名	当第3四半期		前年同四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
オートモーティブ・シーリング製品	1,224	20.9%	1,099	20.6%	125	11.4%
機能部品	708	12.1	653	12.2	55	8.4
内外装部品	2,046	34.9	1,730	32.3	316	18.3
セーフティシステム製	1,597	27.2	1,546	28.9	50	3.3
自動車部品事業計	5,576	95.1	5,029	94.0	547	10.9
オプトエレクトロニクス事業	287	4.9	320	6.0	▲32	▲10.3
合計	5,864	100.0	5,349	100.0	514	9.6

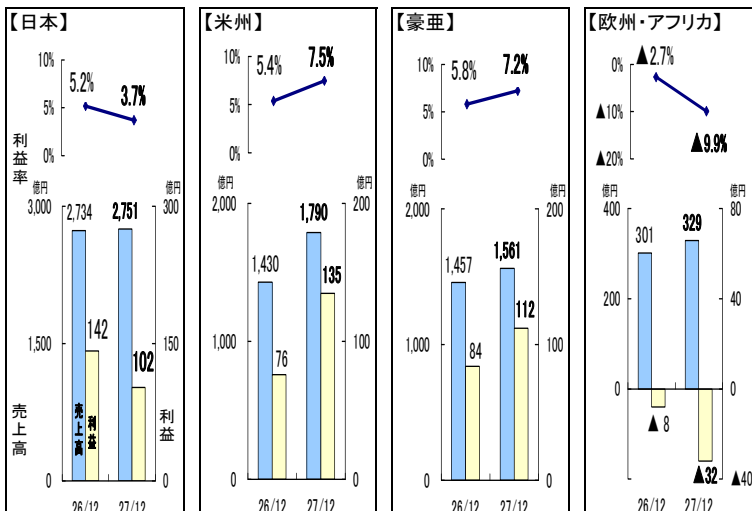
区分	当第3四半期	
	国内	海外
設備投資	国内	142
	海外	246
	計	388
償却費	国内	164
	海外	163
	計	327

(注) セグメント情報は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んで表示しております。

(参考3) 所在地別業績

(参考4) 営業利益増減要因(対前年同期比較)

(単位: 億円未満切捨て)



増益要因		減益要因	
増販効果	55	製品構成・価格改訂の影響	96
為替変動の影響	51	償却費の増加	42
合理化努力	88	経費等の増加	28
材料変動	12	労務費の増加	18
計	206	計	184
差引: 営業利益 22億円増益			